

平成24年度火山砂防事業評価検討委員会 議事概要

1. 日 時：平成24年1月20日（金） 10:00～12:00
2. 場 所：中央合同庁舎3号館 4階 特別会議室
3. 出席者：石川委員、関戸委員、関谷委員、武尾委員、堀田委員
4. 議事概要

■平成24年度予算要求に係わる砂防事業の新規採択時評価等について、事務局より説明後、調査審議を行った。

■その結果、事務局より説明した、浅間山直轄火山砂防事業については、「平成24年度に予算化することが妥当である」とのご意見をいただいた。

■なお、各委員より以下の意見があった。

- ・今回の対策は、計画規模を超える事象についても柔軟に対応できることを強調すべき。
- ・浅間山の噴火活動は、20年に1度より、もっと活発になるということを強調すべき。
- ・前兆を正確に捉えるとともに、火山活動中も継続監視ができるよう、観測体制の強化が必要である。
- ・リードタイムがある中での人的被害の考え方について、今後調査検討を進めること。
- ・浅間山は観光も重要な産業であり、便益に観光被害を含めても良いと思われる。
- ・約100戸の保全できない箇所についても、引き続き被害軽減のための対策の検討が必要。
- ・今回の計画を上回る、大規模噴火に対しても、ソフト対策等の検討を進めて欲しい。
- ・緊急対策資材備蓄ヤード等を活用した防災教育や周知啓発なども、推進して欲しい。